

公立高校中期選抜に向けて

いよいよ6日(金)に公立高校中期選抜が実施されます。第1希望校の合格を目指して、最後までしっかり取り組みましょう。

受検上の注意は前期選抜と同じですので、要約して注意点を書いておきます。

<交通手段など>

- ・原則として公共の交通機関を利用します。(近い場合は徒歩)
- ・多くの公立高校は、開門時間を設定しています。それ以前の敷地内への立ち入りは出来ません。自分の受検校の開門時間を確認し、到着予定時刻を設定しましょう。

<急病などにより、受検できない場合>

- ・まず中学校に連絡してください。欠席した日の当日午後4時までに、追検査願と診断書等理由を証明する書類を添えて届け出れば(中学校を經由し、高等学校に4時までに書類を添え届け出ることが必要)追検査を受けることが出来ます。なお、追検査は3月10日(火)に実施されます。

<検査会場からの途中退場について>

- ・やむを得ない理由によって途中で受検不能となり検査会場の外に出た場合に限り、上記と同じ手順で、追検査(3月10日(火))を受けることが出来ます(退場した日の午後4時までに、追検査願と診断書等理由を証明する書類を添え、中学校を經由して高校に届け出る)。この場合、追検査を受けられるのは受検不可能になった後の検査教科に限られます。
- ・各高等学校から配布される注意事項のプリントを熟読し、自分の日程及び諸注意を確認してください。

<その他注意事項>

- (1)筆記用具は、公式や法則等の記入のあるものは使用できません。
- (2)計算機能や翻訳機能のある時計等の機器及び文具類並びに携帯電話・スマートフォンの持ち込みは禁止です。
- (3)会場に時計はありません。時計は持参可ですが、アラームは解除してください。
- (4)手洗い・うがいなどをしっかりとっておきましょう。
- (5)その他、受検票とともに渡される注意事項のプリントをよく読んでおいてください。

※前期選抜で、試験後受検票を誤って処分した人がいました。受検票は合否の確認や得点开示に重要なものです。検査が終わっても大切に保管してください。

中期選抜は全て「共通問題」

問題番号	答の番号	答の欄		備考欄	配点
		① answered	⑤ visiting		
(1)	【1】	① answered	⑤ visiting	【1】	2 (各1)
(2)	【2】	(オ)→(ア)→(ウ)→(カ)→(エ)→(イ)		完全解答	2
(3)	(a) 【3】	collect clothes		【3】	2
	(b) 【4】	㊦		【4】	2
(4)	【5】	㊧		【5】	2
(5)	【6】	㊦		【6】	2
(6)	【7】	㊩		【7】	2
(7)	【8】	㊩		【8】	2
(8)	(a) 【9】	㊩		【9】	2
	(b) 【10】	a lot of new ideas		【10】	2
2	(1) 【11】	in		【11】	2
	(2) 【12】	㊦		【12】	2
	(3) 【13】	㊩		【13】	2
	(4) 【14】	㊩		【14】	2

この画像は令和7年度中期選抜の英語の模範解答です。見てわかるように、中期選抜では記号で答える問題が多く、英語を記入する問題は文ではなく全て「語句(1語から数語の語のまとまり)」です。中期選抜では、どの教科も「用意された答えの中から正解を選ぶ」「空欄に入る適切な言葉を考えたり、短い文で答える」問題が多いという傾向があります。

中期選抜では前期選抜と異なり、第1志望第2順位や第2志望での合否も判定します。だから、全ての高校が同じ採点基準(この解答は○で、この解答は×にしようという申し合わせ)で採点する必要があります。このため、基準を統一出来るように「共通問題」となり、記号や単語(または短い言葉)で解答させる問題が多くなります。

しかし、記号や語句で答える問題がほとんどでも、安易に喜んではいけません。

このような問題に取り組むときに大切なこと、それは「ミスをしない」ことです。多くの人が高得点を取る中で合格圏に入るためには、分かる問題はもれなく正解する必要があります。問題の読み間違いなどないように、最後まであきらめず解答しましょう。

中期選抜が終わると、あと1週間で卒業式を迎えます。受検が終わってから卒業式までの1週間は、同じ学級の仲間と過ごす最後の1週間です。この1週間に、これからの生活に向けた大切な学習や、卒業式に向けた練習があります。受検が終わった後も、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。